

2014年3月期 第1四半期決算概要



2013年7月31日
株式会社プロトコーポレーション (4298)

連結主要データ

発行済株式総数(百万株)		20.9
時価総額(億円)	※2013年6月末	268.4
1株当たり年間配当(円)	※2014年3月期予想	37.5
1株当たり当期純利益(円)	※2014年3月期予想	126.65
1株当たり純資産(円)	※2013年3月期実績	1,154.20
ROE(%)当期純利益ベース	※2013年3月期実績	9.9
ROA(%)経常利益ベース	※2013年3月期実績	13.8
自己資本比率(%)	※2013年3月期実績	68.2
潜在株式数		-
外国法人等の株式保有比率(%)	※2013年6月末	24.2

大株主(上位10名)

	(千株)
1) 株式会社夢現	6,807 (32.50%)
2) JPMCC Client Safekeeping Account	877 (4.18%)
3) 横山博一	840 (4.01%)
4) 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	617 (2.94%)
5) The Chase Manhattan Bank, N.A. London Secs Lending Omnibus Account	522 (2.49%)
6) 株式会社プロトコーポレーション	494 (2.36%)
7) 横山順弘	408 (1.94%)
8) Northern Trust Co. (AVFC) Sub Account American Clients	367 (1.75%)
9) MSCO Customer Securities	347 (1.65%)
10) 齊藤実	340 (1.62%)

(2013年6月30日現在)

(単位:百万円)

	2013年3月期 第1四半期		2014年3月期 第1四半期			
	実績 (A)	売上比	計画 (B)	売上比	実績 (C)	売上比
売上高	9,599	100.0%	13,385	100.0%	① 13,808	100.0%
売上原価	5,007	52.2%	8,258	61.7%	② 8,459	61.3%
売上総利益	4,591	47.8%	5,126	38.3%	5,349	38.7%
販売費及び一般管理費	3,006	31.3%	4,224	31.6%	③ 4,022	29.1%
EBITDA	1,811	18.9%	1,322	9.9%	1,718	12.4%
営業利益	1,585	16.5%	902	6.7%	1,326	9.6%
経常利益	1,602	16.7%	949	7.1%	1,398	10.1%
四半期純利益	1,082	11.3%	472	3.5%	761	5.5%

前期対比		計画対比	
(C) - (A)	%	(C) - (B)	%
4,209	143.8%	423	103.2%
3,451	168.9%	200	102.4%
757	116.5%	222	104.3%
1,016	133.8%	△ 201	95.2%
△ 92	94.9%	395	130.0%
△ 258	83.7%	424	147.0%
△ 204	87.3%	449	147.3%
△ 320	70.4%	289	161.2%

	2013年3月期 第1四半期		2014年3月期 第1四半期			
	実績 (A)	売上比	計画 (B)	売上比	実績 (C)	売上比
販売費及び一般管理費	3,006	31.3%	4,224	31.6%	4,022	29.1%
人件費	1,456	15.2%	1,847	13.8%	1,777	12.9%
広告宣伝費関連	604	6.3%	749	5.6%	673	4.9%
その他経費	945	9.8%	1,627	12.2%	1,571	11.4%
社員数	1,027	-	1,338	-	1,284	-

前期対比		計画対比	
(C) - (A)	%	(C) - (B)	%
1,016	133.8%	△ 201	95.2%
321	122.1%	△ 69	96.2%
68	111.4%	△ 76	89.8%
626	166.2%	△ 55	96.6%
257	125.0%	△ 54	96.0%

* EBITDAは、「営業利益+減価償却費+のれん償却額」にて算出しております。

Point ① 売上高 前年同期対比では、自動車関連情報及びその他事業において増収となり、グループ全体で4,209百万円の増収(前年同期対比143.8%)となりました。また、計画対比では、主に中古車輸出事業を手掛ける㈱キングスオートの売上高が計画を上回ったことから、グループ全体で103.2%となりました。

Point ② 売上原価 主に輸入タイヤ販売を手掛ける㈱オートウェイの子会社化(2013年4月)及び㈱キングスオートの売上高が増加したことに伴い、それぞれ売上原価が増加し、前年同期対比は168.9%(原価率:9.1ポイント上昇)となりました。また、計画対比では、主に㈱キングスオートの売上原価が計画を上回ったことから、グループ全体で102.4%となりました。

Point ③ 販売費及び一般管理費 主に連結子会社の増加に伴う社員数の増加により人件費及びその他経費が増加したことから、前年同期対比は133.8%(販売管理費率:2.2ポイント低下)となりました。また、計画対比では、主に㈱プロトコーポレーションにおける経費が計画を下回ったことから、グループ全体で95.2%となりました。

セグメント別事業概況 (1)



■ 売上高

(単位:百万円)

	2013年3月期 第1四半期		2014年3月期 第1四半期			
	実績 (A)	構成比	計画 (B)	構成比	実績 (C)	構成比
自動車関連情報	8,538	89.0%	12,115	90.5%	12,723	92.1%
情報登録・掲載料	4,934	51.4%	5,009	37.4%	5,038	36.5%
情報提供料	3,604	37.5%	7,105	53.1%	7,685	55.7%
生活関連情報	925	9.6%	1,042	7.8%	828	6.0%
不動産	42	0.4%	37	0.3%	41	0.3%
その他	91	1.0%	189	1.4%	215	1.6%
合計	9,599	100.0%	13,385	100.0%	13,808	100.0%

前期対比		計画対比	
(C) - (A)	%	(C) - (B)	%
4,184	149.0%	608	105.0%
104	102.1%	29	100.6%
4,080	213.2%	579	108.2%
△ 97	89.4%	△ 214	79.4%
△ 1	95.8%	3	109.0%
123	235.2%	25	113.4%
4,209	143.8%	423	103.2%

- 1) 情報登録・掲載料 情報誌・ネットメディアへの広告掲載等
 2) 情報提供料 情報誌販売、コンテンツ提供、中古車輸出支援サービス、EC(輸入タイヤ・バイクパーツ販売)等

■ 営業利益

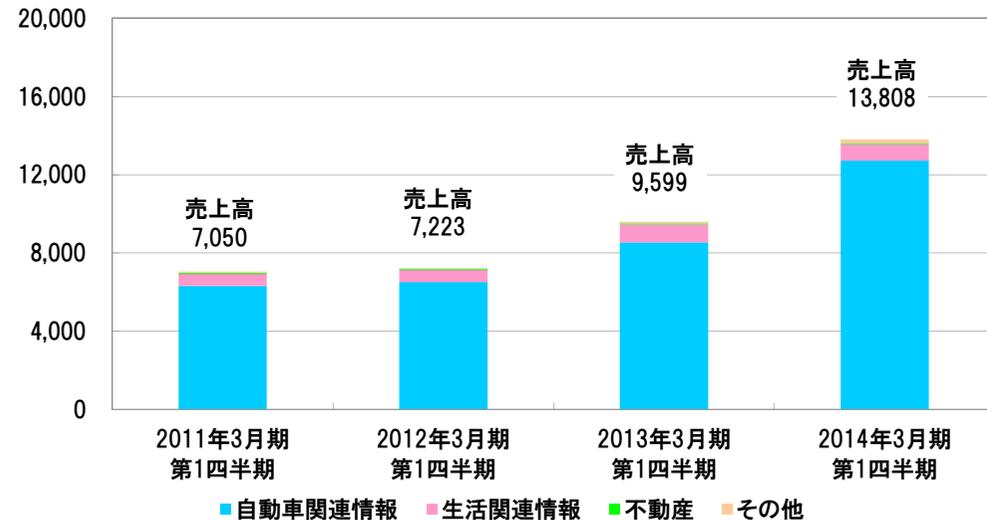
(単位:百万円)

	2013年3月期 第1四半期		2014年3月期 第1四半期			
	実績 (A)	利益率	計画 (B)	利益率	実績 (C)	利益率
自動車関連情報	1,932	22.6%	1,393	11.5%	1,752	13.8%
生活関連情報	52	5.7%	22	2.2%	37	4.6%
不動産	24	56.4%	20	54.5%	23	57.2%
その他	△ 55	-	△ 62	-	△ 58	-
管理部門	△ 369	-	△ 472	-	△ 428	-
合計	1,585	16.5%	902	6.7%	1,326	9.6%

前期対比		計画対比	
(C) - (A)	%	(C) - (B)	%
△ 180	90.7%	358	125.7%
△ 14	71.6%	14	164.2%
△ 0	97.2%	2	114.4%
△ 2	-	4	-
△ 59	-	43	-
△ 258	83.7%	424	147.0%

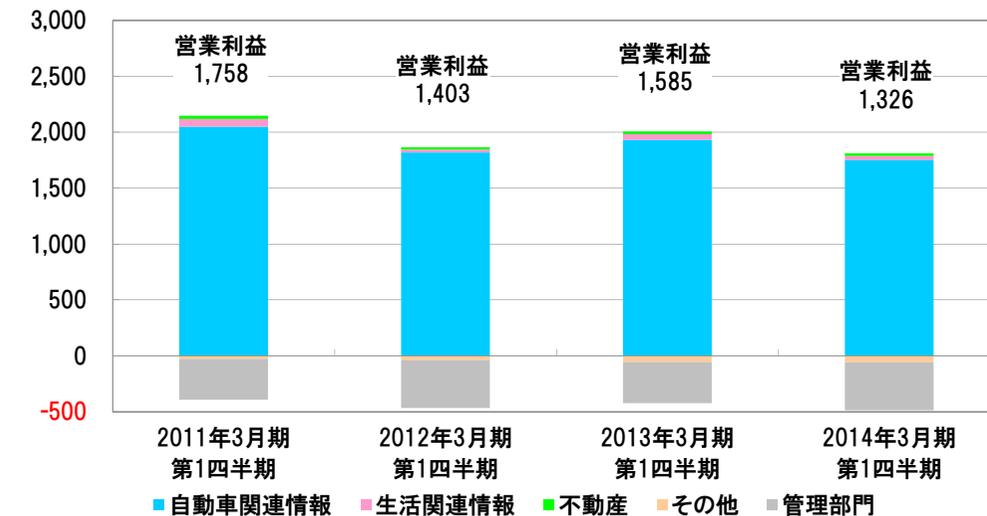
セグメント別 売上高の推移

(単位:百万円)



セグメント別 営業利益の推移

(単位:百万円)



自動車関連情報

情報誌事業については、ほぼ前年並みの水準(前年同期対比100.5%)となったものの、IT事業については、主に(株)オートウェイの子会社化(2013年4月)により、EC売上(輸入タイヤ販売)が増加したことと、(株)プロトコーポレーションならびに(株)プロトriosにおいて、IT商品の拡販を推進したことにより、前年同期対比212.0%の増収となりました。

なお、その他事業については、中古車輸出事業を手掛ける(株)キングスオートとGoo鑑定の拡販が堅調に推移したことにより、前年同期対比145.8%の増収となり、自動車関連情報全体の売上高は4,184百万円の増収(前年同期対比149.0%)となりました。

また、営業利益については、主に人件費及びのれん償却額などが増加したことにより、180百万円の減益(同90.7%)となりました。

生活関連情報

(株)プロトメディカルケアにおいて、医療・介護・福祉分野における広告事業と福祉用品のレンタル及び販売事業が堅調に推移したものの、(株)プロトコーポレーションにおいて、インターネット広告代理事業が減収となったことから、生活関連情報全体の売上高は97百万円の減収(前年同期対比89.4%)となりました。

また、営業利益については、(株)プロトデータセンターにおいて、2012年11月より開始した不動産情報事業における人件費及び認知度向上を目的とした広告宣伝費等が増加したことなどにより、14百万円の減益(同71.6%)となりました。

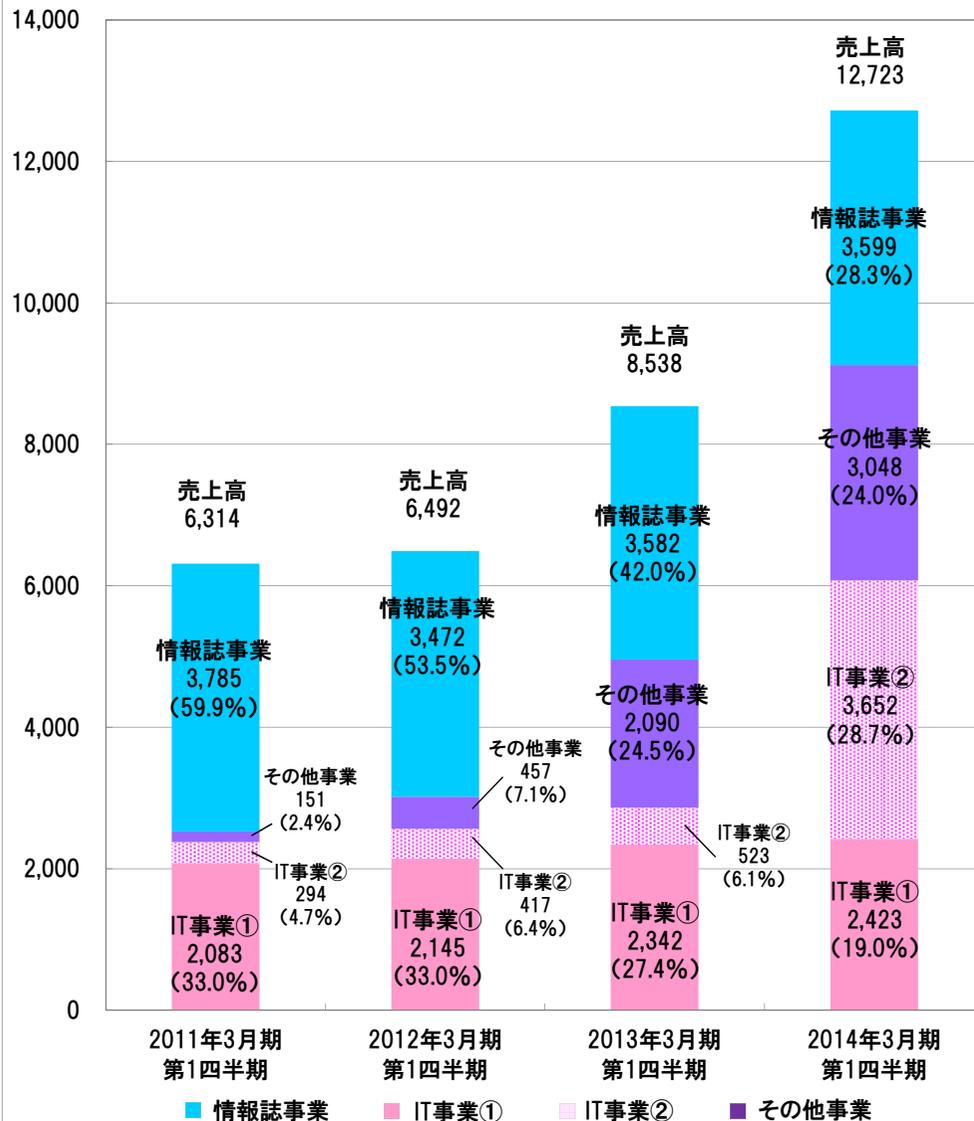
その他

主に(株)プロトデータセンターにおけるBPO事業の受注が拡大したことから、売上高は123百万円の増収(前年同期対比235.2%)となりました。

また、営業利益については、ソーシャルゲームに係る費用が増加したことなどから、58百万円の損失(前年同期は55百万円の損失)となりました。

自動車関連情報：商品区別売上高の推移

(単位：百万円) ※カッコ内は構成比



情報誌事業

当四半期においては、緩やかながら中古車需要が回復基調に向かう中、Goo鑑定等の拡販を通じて、Gooシリーズの取引社数拡大を図ってまいりました。なお、Gooシリーズの広告出稿量は、4-6月期において若干計画を下回ったものの、台湾寶路多股份有限公司において2013年1月に事業を譲り受けた自動車情報メディア事業が寄与したことなどから、情報誌事業全体の売上高は17百万円の増収(前年同期対比100.5%)となりました。

IT事業① (Goo-net等のオプション商品、BtoBデータサービス等)

Gooシリーズに係るインターネット関連商品の拡販を推進するとともに、(株)プロトリオスにおける業務支援システムの拡販等により、IT事業①の売上高は81百万円の増収(前年同期対比103.5%)となりました。

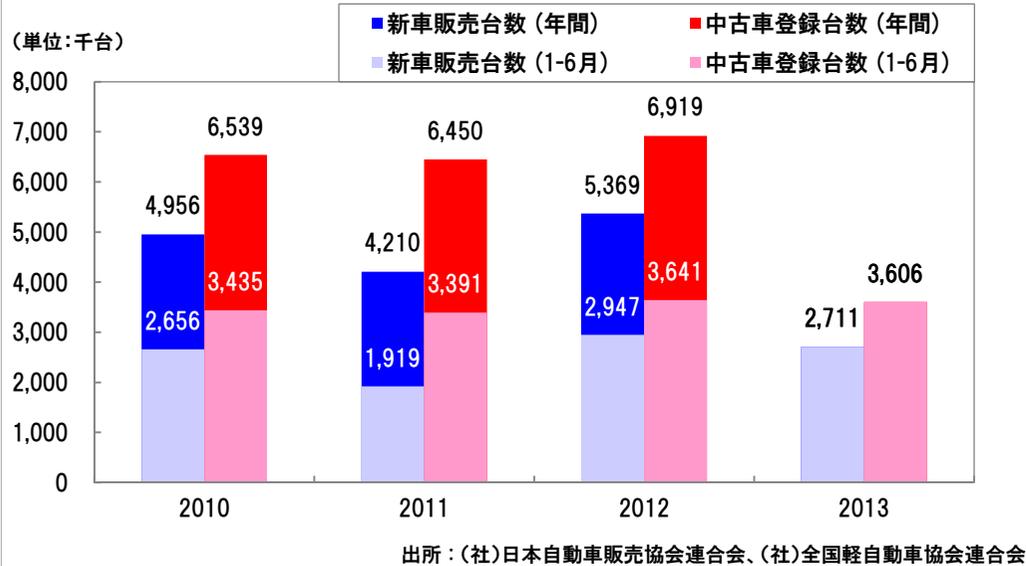
IT事業② (EC)

輸入タイヤ販売を手掛ける(株)オートウェイの子会社化に加え、(株)バイクプロスにおいてバイク用品・パーツのEC事業の拡大に努めた結果、IT事業②の売上高は3,128百万円の増収(前年同期対比697.4%)となりました。

その他事業 (Goo鑑定・中古車輸出支援サービス等)

(株)キングスオートの中古車輸出事業が好調に推移したことに加え、Gooシリーズの取引先に対してGoo鑑定の積極的な拡販を推進し、鑑定台数が増加した結果、その他事業の売上高は957百万円の増収(前年同期対比145.8%)となりました。

新車販売台数・中古車登録台数の推移(暦年ベース)



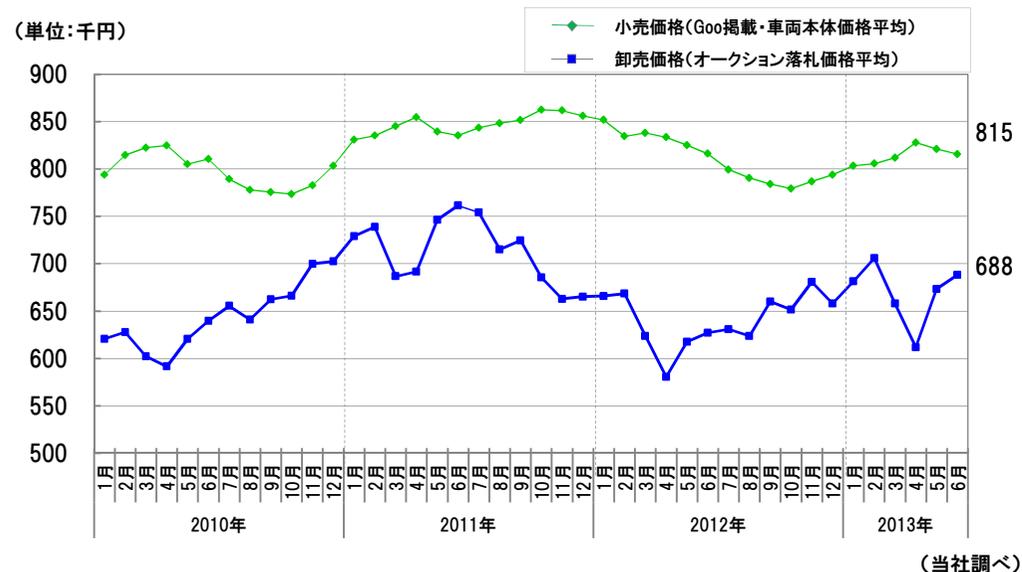
新車販売台数

2012年(1-12月累計)の新車販売台数はエコカー補助金の影響などにより、536万台となりました。(前年同期対比127.5%)
 なお、2013年(1-6月累計)の新車販売台数は271万台となりました。(前年同期対比92.0%)

中古車登録台数

2012年(1-12月累計)の中古車登録台数は691万台となりました。(前年同期対比107.3%)
 なお、2013年(1-6月累計)の中古車登録台数は360万台となりました。(前年同期対比99.0%)

中古車小売・卸売平均価格の推移



中古車の小売・卸売平均価格の推移

エコカー補助金の終了後、小売平均価格は緩やかに上昇へ転じております。また、卸売平均価格は2011年6月以降下落傾向が続いておりましたが、2012年4月を底に上昇へ転じ、一旦、2013年4月に下落したものの、5月以降は切り上がって推移しております。

【参考:エコカー補助金】

1.第1期:エコカー補助金

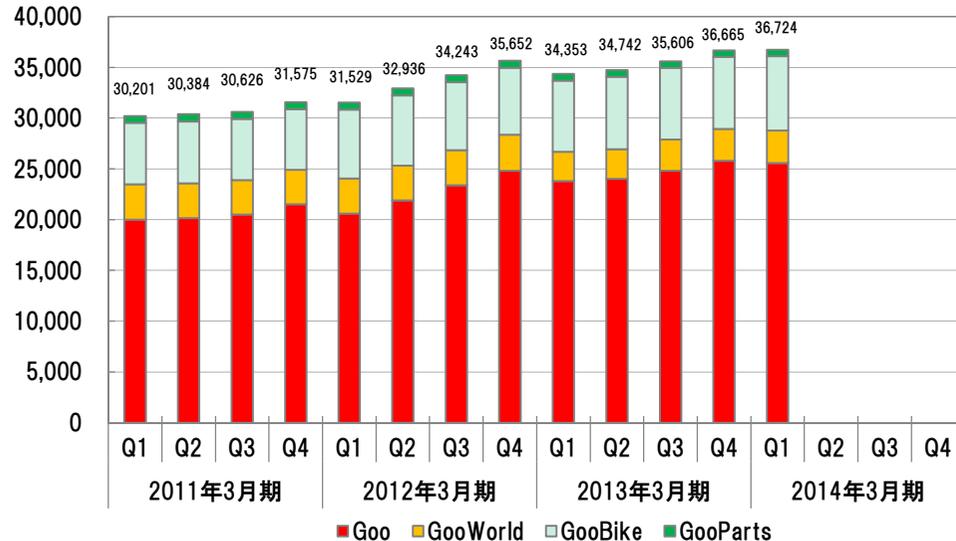
2009年4月10日～2010年9月7日 : 予算枠5,837億円、スクラップインセンティブあり

2.第2期:エコカー補助金

2011年12月20日～2012年9月21日: 予算枠3,000億円、スクラップインセンティブなし

Gooシリーズ 四半期累計取引社数の推移

(単位:社)



昨年のエコカー補助金終了に伴い、中古車需要が緩やかに回復する中、Gooシリーズ全体の第1四半期(4-6月)累計取引社数は前年同期対比106.9%と増加いたしました。

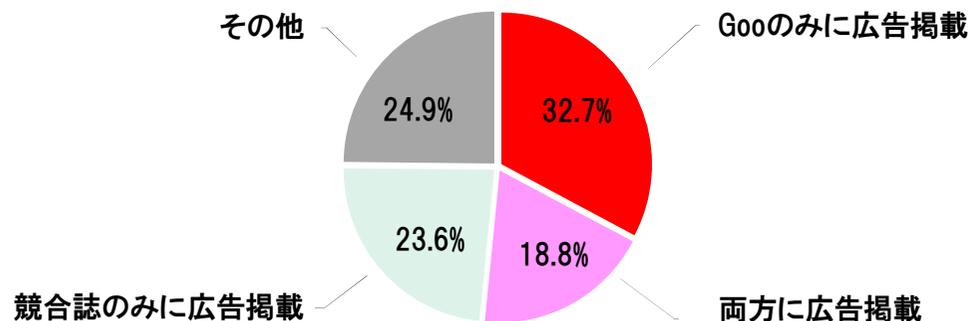
また、第1四半期(4-6月)における1ヶ月あたりの平均取引単価については、小規模販売店の増加などが影響し、前年同期対比98.1%となりました。



Goo鑑定加盟店数は2013年6月末時点で6,272 ID(前年同月対比137.2%)となりました。

【参考/2013年3月末時点の加盟店数:5,997 ID】

マーケットシェアの状況 (競合比較)



* 競合誌：カーセンサー（但し、四国はMjマガジン、沖縄はクロスロード）

* 数値は全エリアを対象として集計しております。

* 取引社数の集計基準：情報誌に広告を掲載した中古車販売店数

(2013年6月時点・当社調べ)

(単位:百万円)

	2013年3月期 (期末)		2014年3月期 (第1四半期末)		増減 (B) - (A)	
	(A)	構成比	(B)	構成比		
流動資産	20,686	59.4%	22,113	51.0%	①	1,427
固定資産	14,155	40.6%	21,256	49.0%	②	7,101
流動負債	8,578	24.6%	12,140	28.0%	③	3,561
固定負債	2,514	7.2%	7,178	16.6%	④	4,664
純資産	23,748	68.2%	24,051	55.5%		302
総資産	34,841	-	43,370	-		8,528

Point ① 流動資産の増加 (2013年3月期 期末対比 1,427百万円増)

主に㈱オートウェイの子会社化に伴う株式取得による支払いが発生したことから現金及び預金が減少したものの、同社の棚卸資産などが増加したことにより、前連結会計年度末と比較して1,427百万円増加しております。

Point ② 固定資産の増加 (2013年3月期 期末対比 7,101百万円増)

主に㈱オートウェイの子会社化に伴うのれんを計上したこと、同社の土地・建物が増加したことなどから、前連結会計年度末と比較して7,101百万円増加しております。

Point ③ 流動負債の増加 (2013年3月期 期末対比 3,561百万円増)

主に㈱オートウェイの子会社化に伴い、短期借入金等が増加したことなどにより、前連結会計年度末と比較して3,561百万円増加しております。

Point ④ 固定負債の増加 (2013年3月期 期末対比 4,664百万円増)

㈱オートウェイの子会社化に伴い、長期借入金等が増加したことから、前連結会計年度末と比較して4,664百万円増加しております。

(単位:百万円)

	2013年3月期 (第1四半期)	2014年3月期 (第1四半期)	増減	(参考) 2013年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,142	① △ 105	△ 1,247	2,917
投資活動によるキャッシュ・フロー	82	② △ 4,538	△ 4,620	△ 1,203
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 442	③ △ 290	152	1,187
現金及び現金同等物の期末残高	12,312	9,830	△ 2,481	14,640
投資額(有形・無形固定資産*)	1,303	4,345	3,042	2,831
減価償却費(有形・無形固定資産)	91	164	72	404
のれん償却額	136	228	91	546

* 投資額には、有形・無形固定資産取得額、及びのれんを含みます。

Point ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益1,399百万円を計上したものの、主に(株)オートウェイの棚卸資産が増加したことと、法人税等の支払いが発生したことなどにより、105百万円の支出となりました。

Point ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

主に(株)オートウェイ等の子会社化に伴う株式取得による支出が3,215百万円、台湾寶路多股份有限公司における事業の譲受けに伴う支出が610百万円発生したことなどにより、4,538百万円の支出となりました。

Point ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

主に配当金の支払による支出が373百万円発生したことなどにより、290百万円の支出となりました。

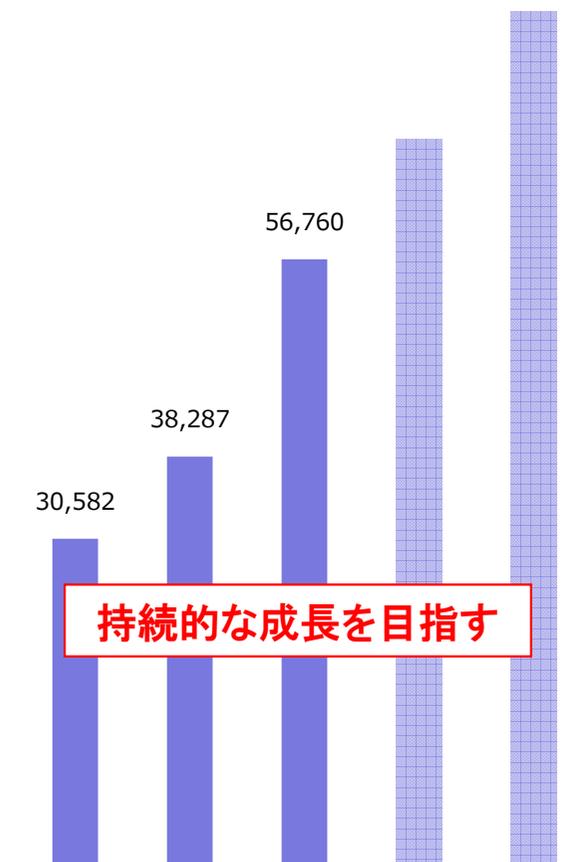
業績見通しサマリー

* 業績見通しは、2013年5月10日公表の数値であります。

■ 売上高・営業利益の成長性ととも、ROEの改善を最重要指標と位置付け、事業展開を推進します

売上高の成長性

売上高(単位:百万円)

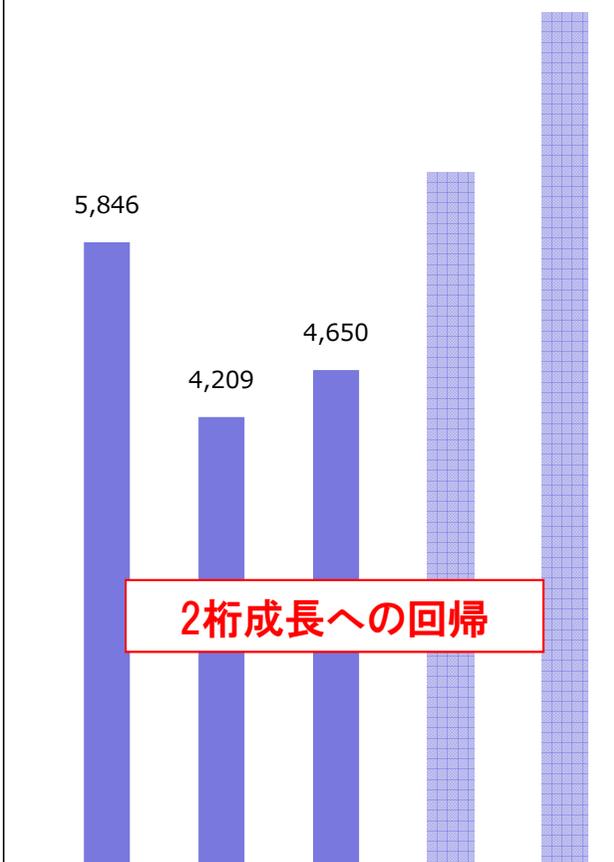


持続的な成長を目指す

12年3月期 13年3月期 14年3月期 15年3月期 16年3月期
(予想) (予想) (予想)

営業利益の成長性

営業利益(単位:百万円)

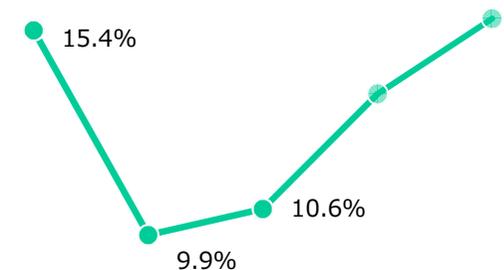


2桁成長への回帰

12年3月期 13年3月期 14年3月期 15年3月期 16年3月期
(予想) (予想) (予想)

収益性・投資効率

ROE



15.0%への回復を目指す

12年3月期 13年3月期 14年3月期 15年3月期 16年3月期
(予想) (予想) (予想)

* 業績見通しは、2013年5月10日公表の数値であります。

参考:2014年3月期 四半期連結業績予想



(単位:百万円)

	2012年3月期(実績)					2013年3月期(実績)					2014年3月期(計画)				
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計
売上高	7,223	7,501	7,975	7,880	30,582	9,599	9,600	9,420	9,667	38,287	13,385	13,204	15,268	14,901	56,760
売上原価	3,010	3,270	3,500	3,502	13,283	5,007	5,093	5,029	5,505	20,636	8,258	7,947	9,543	9,344	35,104
売上総利益	4,213	4,230	4,475	4,378	17,298	4,591	4,507	4,390	4,161	17,650	5,126	5,256	5,724	5,548	21,656
販売費及び一般管理費	2,810	2,758	2,770	3,112	11,451	3,006	3,124	3,171	4,138	13,440	4,224	4,137	4,219	4,424	17,006
営業利益	1,403	1,472	1,705	1,265	5,846	1,585	1,382	1,218	23	4,209	902	1,118	1,505	1,123	4,650
経常利益	1,437	1,458	1,739	1,367	6,002	1,602	1,450	1,263	54	4,371	949	1,162	1,547	1,161	4,821
四半期(当期)純利益	827	815	945	687	3,275	1,082	657	670	△ 120	2,290	472	634	857	641	2,606

※ 売上原価は、返品調整引当金戻入額及び繰入額を加味した数値であります。

	2012年3月期(実績)					2013年3月期(実績)					2014年3月期(計画)				
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計
売上高	7,223	7,501	7,975	7,880	30,582	9,599	9,600	9,420	9,667	38,287	13,385	13,204	15,268	14,901	56,760
自動車関連情報	6,492	6,506	6,852	6,852	26,704	8,538	8,256	8,214	8,677	33,687	12,115	11,745	13,690	13,134	50,685
情報登録・掲載料	4,756	4,826	5,166	5,082	19,830	4,934	5,082	5,324	5,072	20,413	5,009	5,212	5,393	5,302	20,918
情報提供料	1,736	1,680	1,686	1,770	6,873	3,604	3,174	2,890	3,605	13,273	7,105	6,532	8,296	7,832	29,767
生活関連情報	640	907	1,010	911	3,470	925	1,175	980	755	3,837	1,042	1,168	1,257	1,454	4,922
不動産	41	41	42	41	166	42	40	41	39	163	37	39	36	26	139
その他	49	45	70	75	240	91	127	183	195	597	189	251	284	286	1,012
営業利益	1,403	1,472	1,705	1,265	5,846	1,585	1,382	1,218	23	4,209	902	1,118	1,505	1,123	4,650
自動車関連情報	1,820	1,823	2,045	1,583	7,272	1,932	1,787	1,719	476	5,916	1,393	1,498	1,861	1,430	6,184
生活関連情報	27	40	73	86	228	52	58	32	△ 12	131	22	75	87	141	327
不動産	20	19	21	22	83	24	21	23	16	85	20	19	19	19	78
その他	△ 38	△ 48	△ 34	△ 27	△ 149	△ 55	△ 73	△ 121	△ 73	△ 323	△ 62	△ 21	△ 6	△ 5	△ 95
管理部門	△ 427	△ 362	△ 400	△ 399	△ 1,589	△ 369	△ 411	△ 435	△ 383	△ 1,599	△ 472	△ 453	△ 457	△ 461	△ 1,844

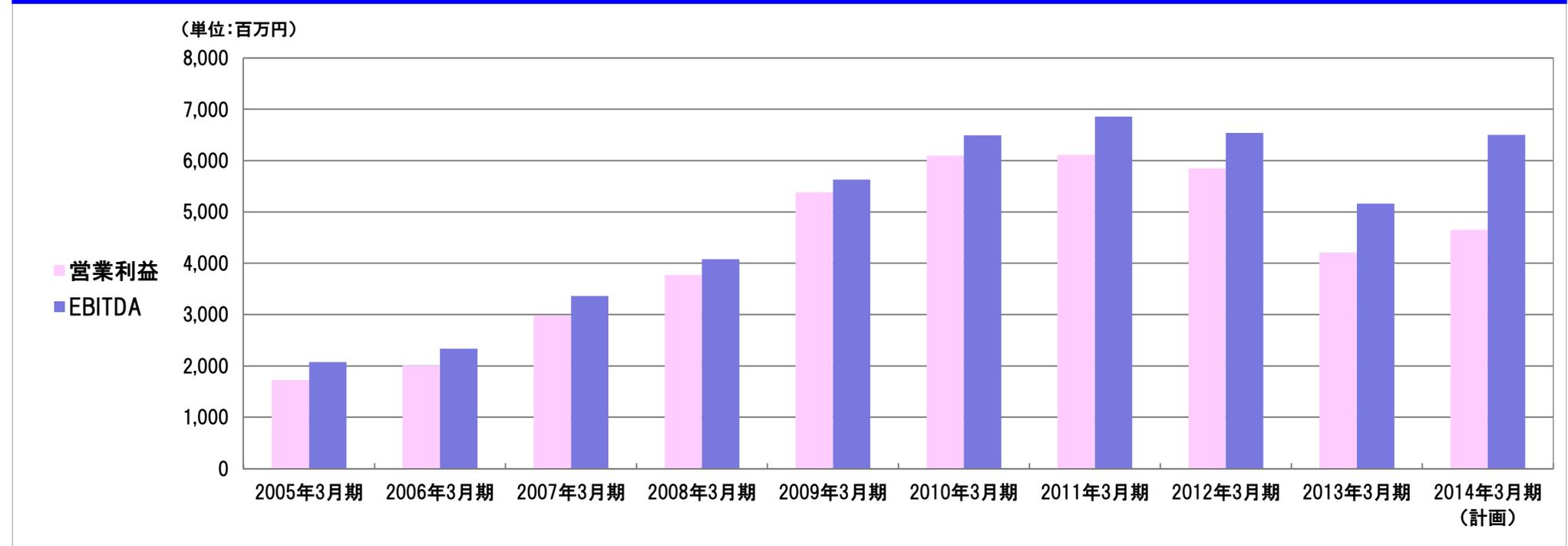
* 業績見通しは、2013年5月10日公表の数値であります。

(単位:百万円)

	2005年3月期	2006年3月期	2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期 (計画)
売上高	19,778	19,952	21,238	22,893	23,657	25,682	28,779	30,582	38,287	56,760
営業利益	1,725	2,010	2,988	3,771	5,384	6,098	6,111	5,846	4,209	4,650
EBITDA*	2,075	2,337	3,360	4,078	5,628	6,490	6,856	6,540	5,161	6,499
減価償却費	237	217	247	230	207	299	322	288	404	891
のれん償却額	112	109	124	77	36	91	422	405	546	957

* EBITDAは、「営業利益+減価償却費+のれん償却額」にて算出しております。

営業利益・EBITDAの年次推移



* 業績見通しは、2013年5月10日公表の数値であります。

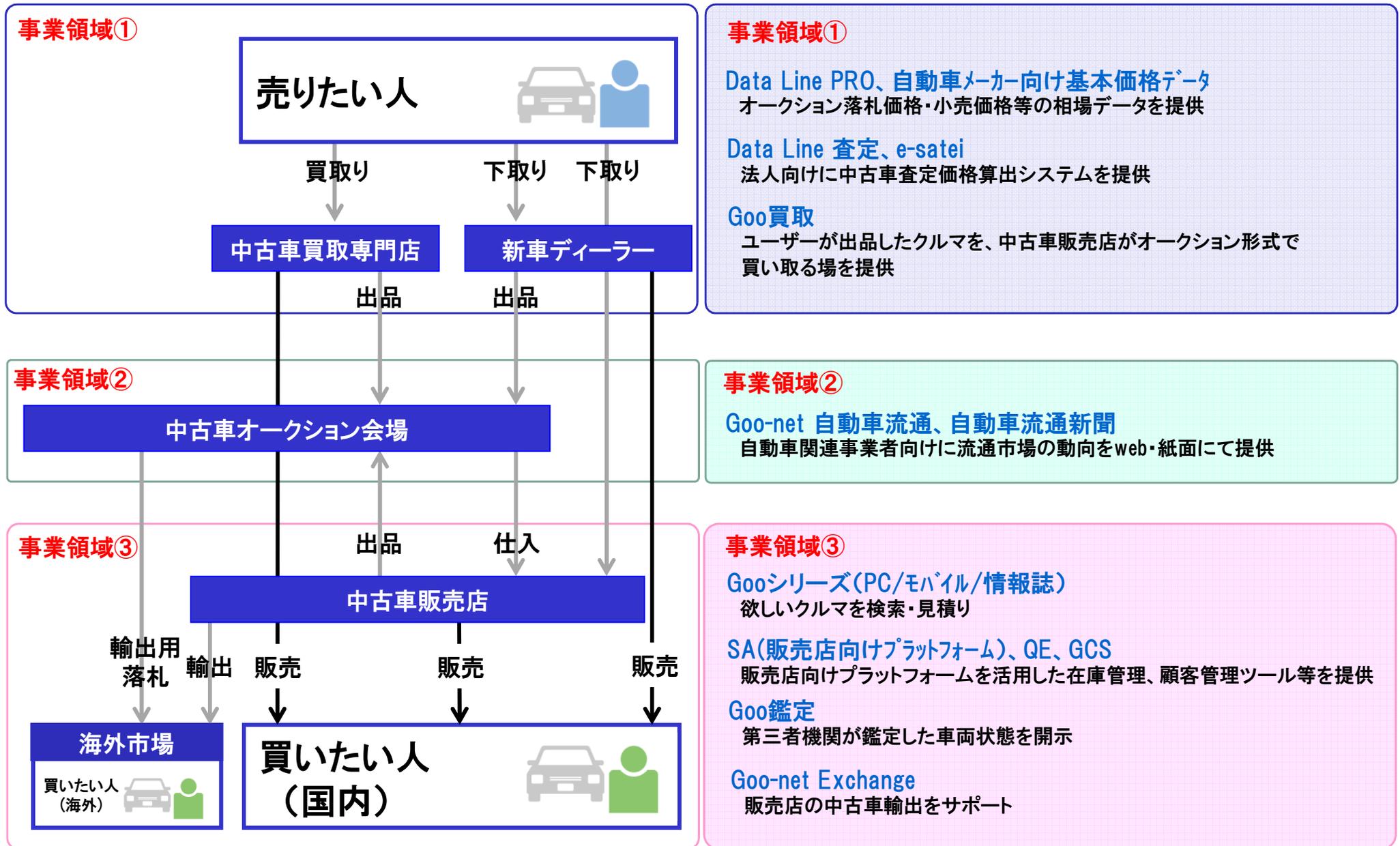
補足資料

社名	株式会社プロトコーポレーション	
創業	1977年10月1日	
設立	1979年6月1日	
資本金	1,824,620,000円 (2013年3月31日現在)	
発行済株式総数	20,940,000株 (2013年3月31日現在)	
本社	〒460-0006 名古屋市中区葵一丁目23番14号 〒113-0033 東京都文京区本郷二丁目22番2号	
支社	札幌、仙台、高崎、東京、長野、浜松、名古屋、金沢、大阪、広島、松山、福岡、熊本 (全国58拠点)	
事業年度末	3月31日	
社員数	連結:1,284名 (2013年6月30日現在) 単体: 732名 (2013年6月30日現在)	
上場取引所	東京証券取引所JASDAQスタンダード (2001年9月12日 上場)	
連結子会社	1.株式会社プロトリオス	[2002年10月子会社化] (議決権所有割合:直接 100%)
	2.株式会社プロトデータセンター	[2007年 4月設立] (議決権所有割合:直接 100%)
	3.株式会社プロトメディカルケア	[2009年10月子会社化] (議決権所有割合:直接 100%)
	4.株式会社バイクプロス	[2010年 4月子会社化] (議決権所有割合:直接 100%)
	5.株式会社カークレド	[2012年 2月設立] (議決権所有割合:直接 100%)
	6.株式会社キングスオート	[2012年 4月子会社化] (議決権所有割合:直接 100%)
	7.株式会社オートウェイ	[2013年 4月子会社化] (議決権所有割合:直接 100%)
	8.株式会社フジヤマサービス	[2013年 4月子会社化] (議決権所有割合:間接 100%)
	9.PROTO MALAYSIA Sdn. Bhd.	[2011年 9月子会社化] (議決権所有割合:直接 100%)
	10.MTM Interactive Sdn. Bhd. ※1 清算手続き中	[2011年 9月子会社化] (議決権所有割合:間接 100%)
	11.SMT Media Pte. Ltd.	[2011年 9月子会社化] (議決権所有割合:間接 100%)
	12.台湾寶路多股份有限公司	[2011年12月設立] (議決権所有割合:直接 100%)
	13.PROTO SINGAPORE Pte. Ltd.	[2012年 5月設立] (議決権所有割合:直接 100%)
	14.PT. PROTO INDONESIA	[2012年12月設立] (議決権所有割合:間接 100%)
	(2013年7月1日現在)	



月刊中古車通信 1977年創刊

■ 中古車流通の上流から下流までを網羅し、ニーズに即した商品・サービスの開発・提供を推進



情報登録・掲載料 (1)

課金体系: 1ページ当たりの広告掲載料

* 基本広告掲載料 (情報誌・PC・モバイルのセット販売)

情報提供料

情報誌の販売
モバイル課金



例) Goo首都圏版

ページ単価: 約7.8万円 ∴ 月2回広告掲載した場合(1P×2回)の基本広告掲載料: 約15万円

※平均顧客単価/月: 約23万円(2013年3月実績)

セールスアシスタント(SA)の主な機能 (パッケージ追加で機能拡張)

<p>セールスアシスタント(SA) 物件管理・効果測定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掲出中車両管理 ・アクセス解析 ・見積り・問合せ 	<p>クイックエントリー(QE) 在庫管理・誌面作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規車両登録 ・在庫車両管理 ・出品/落品処理 ・誌面レイアウト 	<p>ゲーナビカスタマーサービス(GCS) 業務支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見積書作成 ・POP作成 ・取引先・顧客管理 ・DM作成機能 ・見積り自動回答
--	--	--

セールスアシスタント(SA): Goo & Goo-netのバックグラウンドシステム (ASPツール)

情報登録・掲載料 (2)

Goo-netのインターネットオプション (HNP見積仲介サービス、QE、GCS等)

* 赤文字: 有料商品(サービス)

※ 本資料に記載の金額は、全て百万円以下を切り捨てて表示しております。

■ 将来予測について

本資料で提供されているIR情報には、将来の見通しに関する情報が含まれています。これら歴史的事実以外の情報は、当社グループが属する業界の競争、市場、諸制度に係るリスクや不確実性による影響を受ける可能性があります。その結果、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び推測に基づく見込みは、将来における実際の成果及び業績とは異なる場合があります。ご承知おきください。

■ お問い合わせ先

株式会社プロトコーポレーション

名古屋市中区葵一丁目23番14号

TEL 052-934-1519 FAX 052-934-1750

<http://www.proto-g.co.jp/>

4298ir@proto-g.co.jp

IR担当／経営企画室 鈴木